NEWS RELEASE

２０２６年１１月６日

報道各社　御中

全国農業協同組合連合会三重県本部（ＪＡ全農みえ）

今年度のチャンピオン牛は？「伊賀産肉牛共進会」を開催

「三重ブランド」に認定され、輸出も行っている県産銘柄牛「伊賀牛」。その２０２６年度チャンピオン牛を決める「伊賀産肉牛共進会」を開催します。

共進会は伊賀牛の肥育技術の向上と生産振興をはかることを目的に毎年開いています。

伊賀市、名張市から２０頭が出品予定で、県畜産研究所、ＪＡ全農みえ関係者らが審査にあたり、最高位の「名誉賞」をはじめとする各賞を決定します。

このようすをぜひご取材いただきたく、下記のとおりご案内申しあげます。

記

◆と　き：2026年11月13日（金）９：00～14：15ごろ

◆ところ：JA全農みえ　伊賀家畜市場
伊賀市千歳７２－１

◆主　催：伊賀産肉牛生産振興協議会

◆事務局：JA全農みえ　畜産課
℡０５９－２５３－８４６２

以上



名誉賞受賞牛の記念撮影のようす

【資料提供】
ＪＡ全農みえ
(全国農業協同組合連合会　三重県本部)
管理部　企画課
津市栄町一丁目９６０　ＪＡ三重ビル
℡０５９－２２９－９０７１

タイムスケジュール　（進行状況により時間帯は若干前後にずれる場合があります）

時　刻	項　目	内　　容
９：４５	審査	県畜産研究所、ＪＡ全農みえ関係者らが審査
１２：１５	表彰式	主催者あいさつ、審査講評、入賞者表彰
１３：１５	せり販売	終了予定１４：１５ごろ



審査のようす



せり販売のようす

＜参考＞

伊賀牛の概要

定義	伊賀産肉牛生産振興協議会会員が飼養管理する黒毛和種の雌の未経産牛。最終かつ最長飼養地が伊賀地域（伊賀市、名張市）で、当地域で１年以上飼養された牛
会員農家数	２３戸
飼養頭数	約２４００頭
年間出荷頭数	約１２００頭
販売形態	生体相対（農家庭先）約６割、生体せり約１割、枝肉販売約３割。生体販売のほとんどが地元、伊賀地域内での販売です。ＥＵ、マレーシア、シンガポールなどへの輸出も行っています。

伊賀産肉牛生産振興協議会

目的・事業活動	伊賀産肉牛の生産を振興し、名産「伊賀牛」産地の造成をはかるため、飼養管理技術の向上や経営の合理化に向けた研修会、共進会の開催、販売促進活動などに取り組んでいます。
設立年	１９６２年
構成員	ＪＡいがふるさと、伊賀市、名張市、県関係機関、生産者、ＪＡ全農みえ
事務局	ＪＡ全農みえ　畜産課